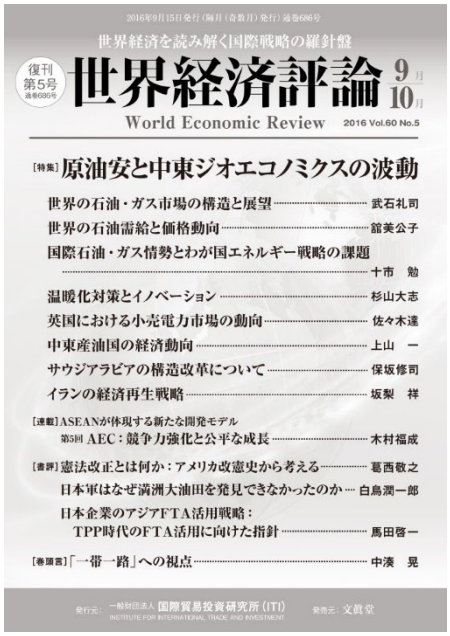
Back Number

本論文は

世界経済評論 2016 年 9/10 月号

(2016 年 9 月発行)

掲載の記事です



2016年9月15日発行（毎月（奇数月）発行）通巻686号

世界経済を読み解く国際戦略の羅針盤

復刊 第5号 通巻686号

世界経済評論 9月 10月

World Economic Review 2016 Vol.60 No.5

[特集] 原油安と中東ジオエコノミクスの波動

世界の石油・ガス市場の構造と展望 …… 武石礼司

世界の石油需給と価格動向 …… 舘美公子

国際石油・ガス情勢とわが国エネルギー戦略の課題 …… 十市　勉

温暖化対策とイノベーション …… 杉山大志

英国における小売電力市場の動向 …… 佐々木達

中東産油国の経済動向 …… 上山　一

サウジアラビアの構造改革について …… 保坂修司

イランの経済再生戦略 …… 坂梨　祥

[連載] ASEANが体現する新たな開発モデル

第5回 AEC：競争力強化と公平な成長 …… 木村福成

[書評] 憲法改正とは何か：アメリカ改憲史から考える …… 葛西敬之

日本軍はなぜ満洲大油田を発見できなかったのか …… 白鳥潤一郎

日本企業のアジアFTA活用戦略：TPP時代のFTA活用に向けた指針 …… 馬田啓一

[巻頭言] 「一帯一路」への視点 …… 中澤　晃

発行元：一般財団法人 国際貿易投資研究所（ITI） INSTITUTE FOR INTERNATIONAL TRADE AND INVESTMENT　発売元：文眞堂

世界経済評論 定期購読のご案内

年間購読料 1,320円×6冊=7,920円 ▶ 6,600円 税込

17% 送料無料 OFF

富士山マガジンサービス限定特典

定期購読期間中 デジタル版バックナンバー ※通巻682号以降 読み放題!!

世界経済評論　定期購読

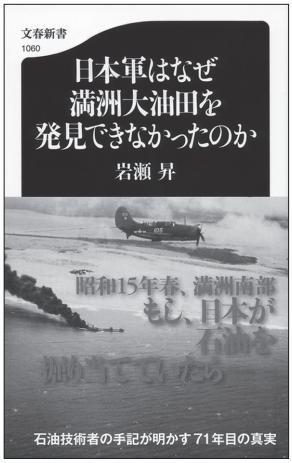
[24時間・年中無休] 0120-223-223

お支払い方法 Webでお申込みの場合はクレジットカード・銀行振込・コンビニ払いからお選びいただけます。お電話でお申込みの場合は銀行振込・コンビニ払いのみとなります。

Fujisan.co.jp 雑誌のオンライン書店

日本軍はなぜ満洲大油田を発見できなかったのか

北海道大学研究員　白鳥 潤一郎



［著者］岩瀬 昇（いわせ のぼる）
　　エネルギーアナリスト
［発行］文藝春秋，2016 年 1 月
［判型］新書版，256 頁
［定価］本体 820 円＋税

「資源小国」である日本にとって資源問題，とりわけエネルギー資源をめぐる問題は逃れられない課題である。約 10 年にわたって続いた石油の高価格時代が終焉し，その後の行く末も確実には見通せない現在，この課題はますます重要となっている。

前著『石油の「埋蔵量」は誰が決めるのか？』で話題となった著者の第二作である本書は，一転して燃料政策を軸に日本近現代史に斬り込む。書名にある満洲はもちろん，北樺太や南方，そして人造石油に至るまで，幅広いテーマが過不足なく取り上げられている。この第二作でも長年エネルギー資源ビジネスの最前線にいた著者ならではの切り口が光る。また，軍部を含む政府と民間の双方が縦横に論じられていることも印象深い。「上流・中流・下流」の区別，「開発」の現場や技術的視点の重視といった点は，一般にはなかなか理解されない。様々な数字が独り歩きし，イメージで問題が論じられ，そして誤った理解が人口に膾炙するのは当時も，そして残念ながら今も常態なのだろう。本書は，エネルギー資源問題を理解する恰好の入口を提供してくれる。

日本人のエネルギーリテラシーの低さに危機感を抱く著者の眼は厳しい。冒頭に紹介される「水ガソリン」事件のエピソードは思わず笑ってしまうが，再生可能エネルギーへの素朴な期待や，メタンハイドレードへの過剰な投資を見れば，程度の差はあれ日本が抱える問題の根幹は今も変わっていないのかもしれない。燃料政策を軸に据えることで浮かび上がる課題をどのように考えるか読者は試される。

ただし，燃料政策は「国策」の全てではない。波多野澄雄『幕僚たちの真珠湾』（吉川弘文館），相澤淳『海軍の選択』（中央公論新社），森山優『日本はなぜ開戦に踏み切ったか』（新潮社）といった著作を併せて読むことで，本書の紹介する史実や問題提起をより深く理解することができるだろう。

（しらとり じゅんいちろう）